

「SUPER DOMMUNE tuned by au5G」にて AR 技術を導入した最新型無観客ライブ FISHMANS AR LIVE 「INVISIBILITY」を開催！



バーチャル渋谷に続く。KDDIら渋谷5Gエンターテインメントプロジェクトが
「新しい生活様式」に挑戦する渋谷の音楽ライブカルチャーを応援

「渋谷5Gエンターテインメントプロジェクト」は、コロナ禍において渋谷のエンターテインメントを止めない為に、自宅に居ながらも、アーティストのライブやアート展示、トークイベントなど「渋谷」らしいコンテンツを発信・体験できることをコンセプトとしたプラットフォーム「バーチャル渋谷」を先月、非常事態宣言下においてオープンいたしました。

さらに「新しい生活様式」に挑戦する音楽カルチャーを応援すべく、最先端テクノロジーを活用した5G時代の動画配信プラットフォーム「SUPER DOMMUNE tuned by au5G」を今年4月にローンチ。6月14日（日）には同プラットフォームを用いた最初の取り組みとして、ライブ中継時、リアルタイムでARを組み合わせた高画質映像をau5Gで全世界に配信するFISHMANS AR LIVE「INVISIBILITY」を無観客で実施しました。

本企画は、第69・70回NHK紅白歌合戦を始め、TWICE DOME TOUR 2019 #Dreamdayなどでバーチャル美術セットとARを使用した映像演出を行なったクリエイティブ集団「stu」と「au5G」の技術を掛け合わせ、「DOMMUNE」主宰である宇川直宏氏のアイデアを具現化したものとなります。

今回登場してくれたのは、ヴォーカリスト佐藤伸治が1999年に逝去した後、2005年からドラマーの茂木欣一を中心に活動を続けている孤高のバンド、FISHMANS。当日は往年のファンが愛してやまない名曲の数々やデビュー当時の楽曲をもりだくさんで披露。演出面ではリアルとバーチャルを融合させた最先端のAR技術を

随所にちりばめた用いた実験的なライブ配信を行いました。

なお、今後同様のサービスを活用したライブイベントとして、6月24日を予定、アーティストは6月18日公開予定となります。

「渋谷5Gエンターテインメントプロジェクト」は、今後もさまざまなアーティストや音楽業界とパートナーを組み、「SUPER DOMMUNE tuned by au5G」にて動画配信プラットフォームを提供していく予定です。

「渋谷」における経済や文化の流れを止めずに、エンターテインメントで新しい体験価値を創出することで、文化創造都市である「渋谷」をサポートしていきます。

■SUPER DOMMUNE tuned by au5G とは？

世界評価を誇るライブストリーミングスタジオ「DOMMUNE」と「渋谷5Gエンターテインメントプロジェクト」がパートナーとなり、最先端テクノロジーを活用した5G時代の配信型スタジオ「SUPER DOMMUNE tuned by au5G」を渋谷パルコ内にオープン。センシングデバイスから得られる身体（脳波）／感情化のデータを活用した、遠隔からでもスタジオの高揚感と臨場感をリアルに感じ取れる新しいライブ配信サービスの展開。au5Gを活用し、遠隔でもアーティストがスタジオに参加することを実現。「渋谷5Gエンターテインメントプロジェクト」参画企業が保有するテクノロジー導入によるライブスタジオの実験的かつ、継続的な拡張体験を創出していきます。

<http://www.dommune.com>

■渋谷5Gエンターテインメントプロジェクトとは？

KDDI株式会社、一般社団法人渋谷未来デザイン、一般財団法人渋谷区観光協会を中心とする参画企業50社で組成したプロジェクト。「au5Gで渋谷の街を創造文化都市へ」という理念に賛同したランドオーナーやテクノロジー企業など多岐にわたる企業が参画。5月の非常事態宣言下においては、自宅に居ながらも活動を止めることなく、アーティストのライブやアート展示、トークイベントなど「渋谷」らしいコンテンツを発信・体験できることをコンセプトとしたプラットフォーム「バーチャル渋谷」をリリース。各社のアセットと「au5G」を融合することで、アート、音楽、ファッションといった渋谷が有するエンターテインメントなどのさまざまな文化を深化させる拡張体験を創出していきます。

<https://shibuya5g.org>

■stuとは？

stuはクリエイター・プログラマー・CGアーティスト・演出家・建築家・料理人などが所属し、クリエイティブとテクノロジーを組み合わせることで、次世代のエンターテインメントを創出していくスペシャリスト集団。近年では第69,70回NHK紅白歌合戦を始め、TWICE DOME TOUR 2019 #Dreamdayなどのドームツアー規模でバーチャル美術セットとARを使用した映像演出を行なった。また昨年制作プロデュースを担当した2映像作品はVFX-JAPAN アワード 2020の優秀作に選出された。